

九州大学 博士課程教育リーディングプログラム 「分子システムデバイスコース」コース生募集要項

<修士1年次進学者対象 平成27年4月入コース>

1. 分子システムデバイスコース

「博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え、広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くことを目的とした事業です。

本学の取組「分子システムデバイス国際研究リーダー養成および国際教育研究拠点形成」が同プログラムに採択され、博士課程前期・後期一貫型の「分子システムデバイスコース」を設置しました。

本コースでは、五年一貫教育を通じて、次世代の日本の科学技術の核となる「分子システムデバイス科学」を担う「科学を基礎とする確かな学理」と「豊かな感性」で考え抜けるリーダーの養成を目指しています。

2. 求める人材

本コースは、最先端分子系材料を基軸とする*分子システムデバイス科学の研究を通じて、新しい産業の勃興に繋がる次世代科学技術コアの形成を担うグローバルリーダーの養成を最終目的としています。

そのため、研究開発の専門性、研究に対する情熱、研究マネジメント力、イノベーションマインド、リーダーシップ及びコミュニケーション能力等、多くのスキルが求められます。

したがって、これらのスキルを確実に身に付けるため、基礎的学力はもとより、最後まで粘り強く学び続け、挫折してもあきらめず、何度も立ち上がり、考え抜く気概を持った学生を求めます。

分子システムデバイス科学とは

従来の化学系の学問領域と主にエレクトロニクス学問分野との融合により、分子機能とデバイス機能の繋がりを明確化し、分子機能のシステム化を目指し、個別の分子設計からデバイスとしてのシステム化を行い、さらには、デバイスの実社会における位置づけを明らかにしようとする学問領域のこと。

3. 出願資格

平成27年4月1日に本学の次の学府・専攻の大学院修士課程1年次へ入学予定の者

工 学 府	物質創造工学専攻、材料物性工学専攻、 化学システム工学専攻、物質プロセス工学専攻
理 学 府	化学専攻
システム情報科学府	電気電子工学専攻

(出願に際しての注意事項)

- ・他のリーディング大学院プログラムへの併願は認めない。
- ・修士課程修了後に企業に就職することを目指す学生は、コース生となることができない。
- ・本コース生として採用後、日本学術振興会（JSPS）特別研究員に応募し、採択された場合であっても本コースに引き続き在籍することを確約する者
- ・本コース生として採用後、博士後期課程1年次の「海外研修」から帰国後も、本コースに引き続き在籍することを確約する者

4. コース履修開始日 平成27年4月1日（水）

5. 募集人員 15名

6. 出願書類

- ① 「分子システムデバイスコース」コース出願書（様式1-1）
- ② 出願理由書（様式1-2）
- ③ 推薦書（様式1-3）

※出願者の専門性を熟知している方（指導教員など）からの推薦書を提出する。
推薦書は、注釈の指示に従って記入し、厳封したものを提出すること。

- ④ 英語資格試験スコア証明書（TOEIC または TOEFL）の写し

7. 英語資格試験について

TOEIC 公開テスト（日本又は韓国で実施されるもの）、または TOEFL iBT, のいずれかを事前に受験しておくこと。

- ・スコア証明書は、顔写真付きのものとする。
- ・TOEIC 及び TOEFL のスコア証明書は、平成24年12月1日以降のものとする。
- ・以下のスコアは認められない。

TOEIC IP、カレッジ TOEIC、TOEFL ITP などの団体受験制度
TOEIC Speaking and Writing、TOEIC Bridge

8. 出願書類受付等

①出願書類受付（持参又は郵送）

平成26年12月1日（月）午前9時から

平成27年2月27日（金）午後5時まで（郵送の場合も上記の間に必着のこと）

②提出先

（持参の場合）

九州大学分子システムデバイス国際リーダー教育センター

リーディングプログラム支援室

伊都地区：ウエスト2号館6階 627号室

箱崎地区：理学部2号館3階 化学事務室 2354号室

（郵送の場合）

〒819-0395 福岡市西区元岡744番地 W2-627号室

九州大学分子システムデバイス国際リーダー教育センター

リーディングプログラム支援室

※郵送の場合は、封筒の表に、「コース応募書類在中」と 朱書き すること。

③注意事項

- ・ 出願書類に不備がある場合は受理できません。
- ・ 出願手続き後は、原則として記載事項の変更は認めません。
- ・ 出願時に提出された書類は返却しません。

④指導教員の本プログラムへの協力

本コース生の指導教員は、本プログラムにご協力いただく必要があります。

具体的には、プログラムにかかる会議等への出席、研究室ローテーションへの協力、研究企画発表、分子システムデバイス演習（総合試験）、グループリサーチプロポーザル、分子システムデバイス講究等への出席ならびにインターンシップ先、海外研修先の選定などを行っていただく必要がありますので、出願者は、事前に必ず指導教員の了解を得ておいてください。

⑤個人情報の取扱いについて

出願時に提出された氏名、住所、その他個人情報については、「選抜審査（出願処理）」、「選抜審査実施」、「合格発表」、「履修手続」等の業務、分子システムデバイスコースに関する業務を行うために利用します。

9. 選抜審査日 平成27年3月16日(月)

審査方法：出願書類に基づく個別面接審査
(詳細については、出願者へ別途連絡)

10. 審査結果発表日 平成27年3月20日(金)

なお、合否については、出願者各人に連絡するとともに、合格者のみ受験番号を九州大学分子システムデバイスコースのホームページに掲載します。

<http://molecular-device.kyushu-u.ac.jp/>

11. コース履修及び博士の学位

①コース履修について

現在在籍している学府・専攻に学籍を置いたまま、各学府・専攻内に設置されている「分子システムデバイスコース」の科目を履修することになります。
なお、修了要件、必修科目等については、各学府関係の教務担当係及びリーディングプログラム支援室に必ず確認してください。

②博士の学位

博士の学位取得については、各学府・専攻・コースの修了要件によります。
なお、博士の学位記には、「博士課程教育リーディングプログラム」の名称が、記載されます。

12. 平成27年度秋季の募集について

平成27年度選抜審査(3月16日実施)で欠員が生じた場合、秋季選抜審査を実施し、コース生として若干名を受け入れることがあります。

13. 問合せ先

九州大学分子システムデバイス国際リーダー教育センター
リーディングプログラム支援室
〒819-0395 福岡市西区元岡744番地 ウエスト2号館627号室
電話番号：(092)802-2911
E-Mail: office atmark molecular-device.kyushu-u.ac.jp
(atmarkは@に読みかえてください。)